



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 28

平成30年9月3日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

身体測定で見る子どもたちの姿。各学年が受けるミニ授業は？

井原先生の話
真剣に聴く4年生

「まだまだ暑いけれど、保健室での子どもたちの様子や話しかけたときの反応はなかなかいいと思います。暑さにやられてなくてよかった...。」

本校養護教諭の井原先生が職員室で話していました。学校が始まって今日が2週目です。先週の後半は、夏休み中と大きく変わった生活環境になれない子もいたようですが、昼休みには、炎天下、遊具にはたくさんの子どもたちが集まり、運動場では鬼ごっこやドロケイなどで走り回

っている子がいました。雲梯(うんてい)では、学年関係なく左右からお猿のようにはしご渡りをしていました。1年生などは真ん中まで来ると降りるのも怖くなるのでは...と思える高さなのですが、忍者のように飛び降りたり、真ん中の柱をスルスルと降りてきたりと驚きでした。

子どもの健康維持のために学校として環境確認に努めていますが、「遊び」に関しては、暑さをあまり感じさせないのが子どもたちのすごいところ。学校では、定期的に熱中症チェッカーを用いて、養護教諭が運動場と体育館の空気の状態を確認しています。環境省で指定している暑さ指数 WBGT において、「危険」の指数が出ている時には、子どもたちの活動場所を制限しています。先週の金曜日の昼休みはこの数値が出て、昼休みは室内で過ごしました。

さて、夏休みが明けてから全学級が順々に身体測定をしています。身体測定の前々の時間を使って、井原先生のミニ授業を受けます(秋と冬。春は体育館で学年一斉に測定を行うので、このミニ授業はありません)。保健室では、4年2組が血液についてのお話を聞いていました。「けがをすると、血小板という仲間がサッと集まって血を固めて出血をおさえるんですよ」という説明にしっかり集中して聞く4年生。少し前にはかわいさが前面に出ていた彼らも、しっかりと井原先生の話の聞き的確に反応している姿は高学年らしさを感じました。ほけんだより「ほかほか」に各学年のお話する内容をまとめて書いてあります。是非、お読みください。本校には「きらきらキッズ(笑顔・やる気・元気いっぱいな子)」という目標があり、個人での体力づくり、クラスでの衛生チェックやしっかり食することへの取り組みなどがあります。★ランランカード5枚で個人賞「やるキング賞」、★ハンカチ・ティッシュ・爪の長さ全員OK×5日間で学級賞「キュアハート賞」、★残食ゼロの日×10日間で学級賞「モリモリモリ蔵賞」を目ざしています。

暑い中でもこのパワー
みなみっ子はすごい!

暑いけれど秋風も吹き始めた南小プール。水泳授業もあと少し。

先週の水泳授業は級取りで自分の目標に向けて歯を食いしばって頑張っていた子どもたちがたくさん見られました。目標を達成した子のガッツポーズは何回見ても気持ちがいいものです。あと少しだった子は、その悔しさを秋以降の体力づくりと来年度のプールで悔しさを晴らしてもらいたいです。

今週はプール納め週間です。最後のプールは、学年や学級で楽しいゲームや水中リレ



この水しぶきともあと少しでお別れ

6組と7組のみんなも
プールでパワー全開

ー、水中ダンスや大波作りなどをするのでしょうか?